

# 外来医療機能の現状について

## 1. 基礎データ

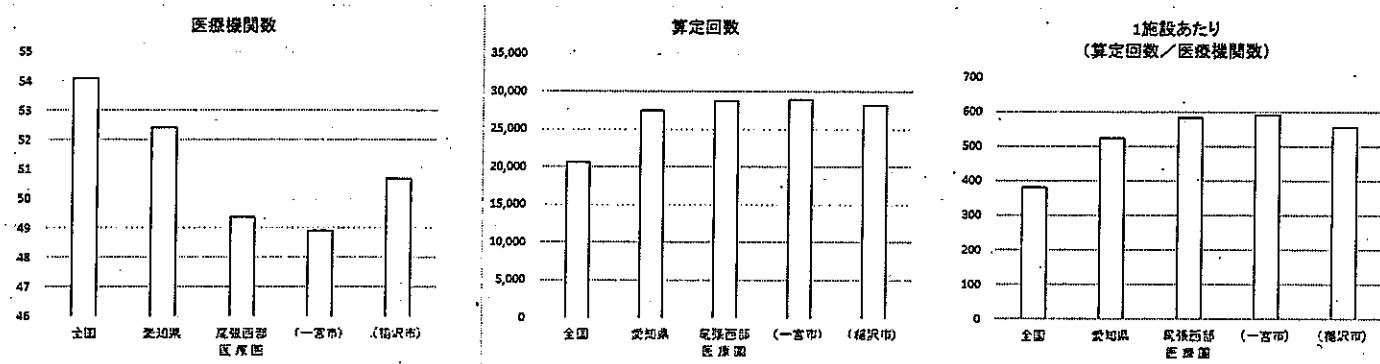
	全国	愛知県	尾張西部 医療圏	(一宮市)	(稲沢市)
人口	127,707,259	7,551,840	523,593	(386,161)	(137,432)
病院数	8,372	323	20	(16)	(4)
人口10万対	6.6	4.3	3.8	(4.1)	(2.9)
有床診療所数	6,934	307	27	(21)	(6)
人口10万対	5.4	4.1	5.2	(5.4)	(4.4)
無床診療所数	95,171	5,097	318	(231)	(87)
人口10万対	74.5	67.5	60.7	(59.8)	(63.3)

(H30 医療施設調査)

## 2. 初期救急

### (1) 初診 (外来、時間外加算) (人口10万対)

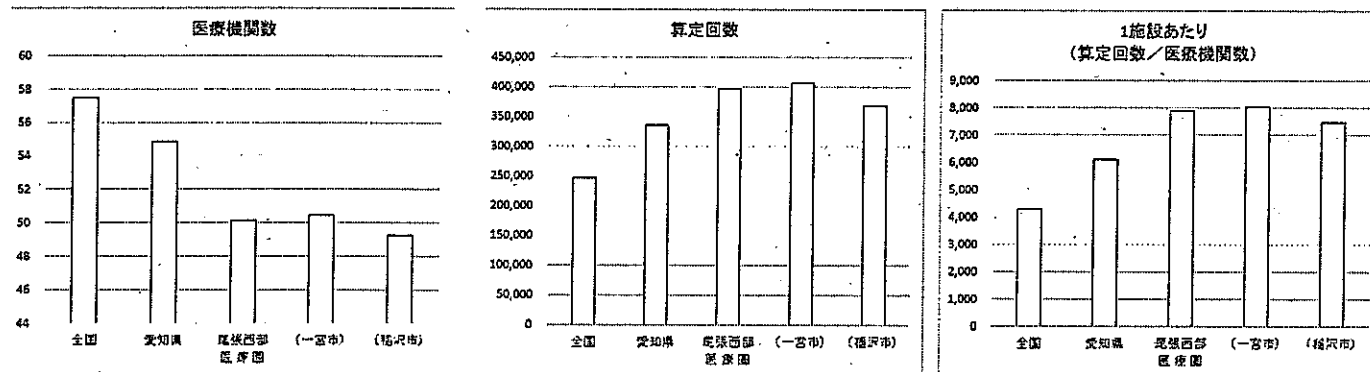
1 施設あたりの時間外加算(初診)算定回数は、地域全体において全国平均及び愛知県平均を上回っている。



(2016年 NDB)

### (2) 再診 (外来、時間外加算) (人口10万対)

1 施設あたりの時間外加算(再診)算定回数は、地域全体において全国平均及び愛知県平均を上回っている。

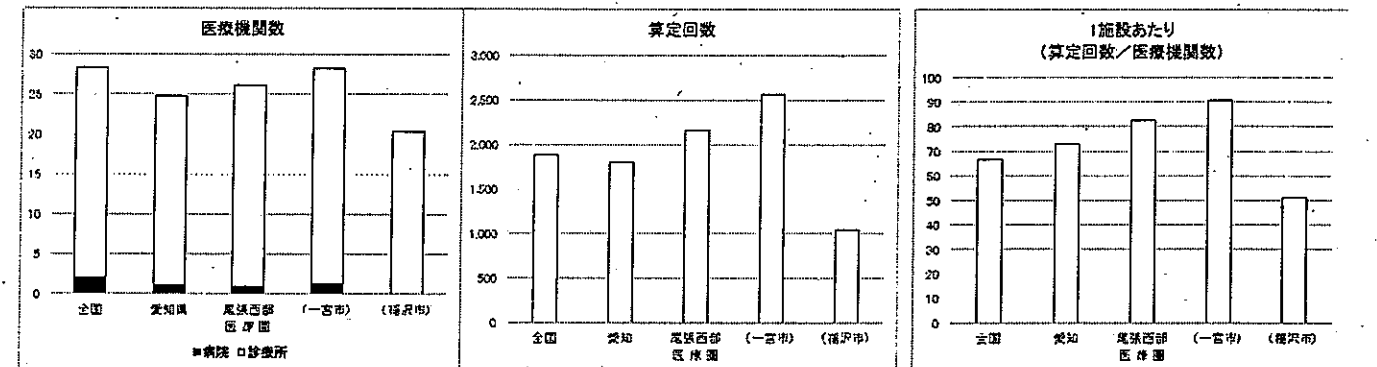


(2016年 NDB)

## 3. 在宅医療

### (1) 往診 (人口10万対)

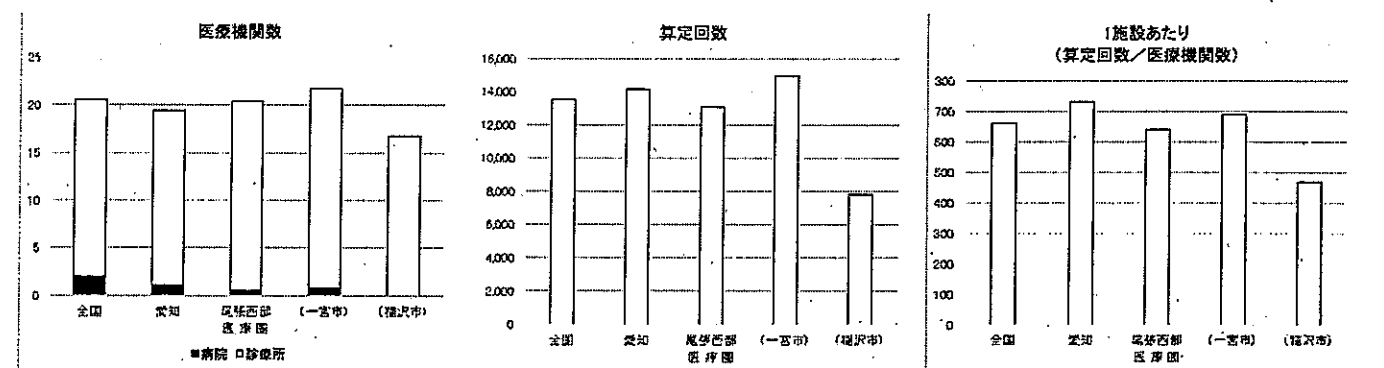
1 施設あたりの往診算定回数は、地域及び一宮市において全国平均及び愛知県平均を上回っている。稲沢市は、全国平均及び愛知県平均を下回っている。



(2018年 NDB)

### (2) 訪問診療 (人口10万対)

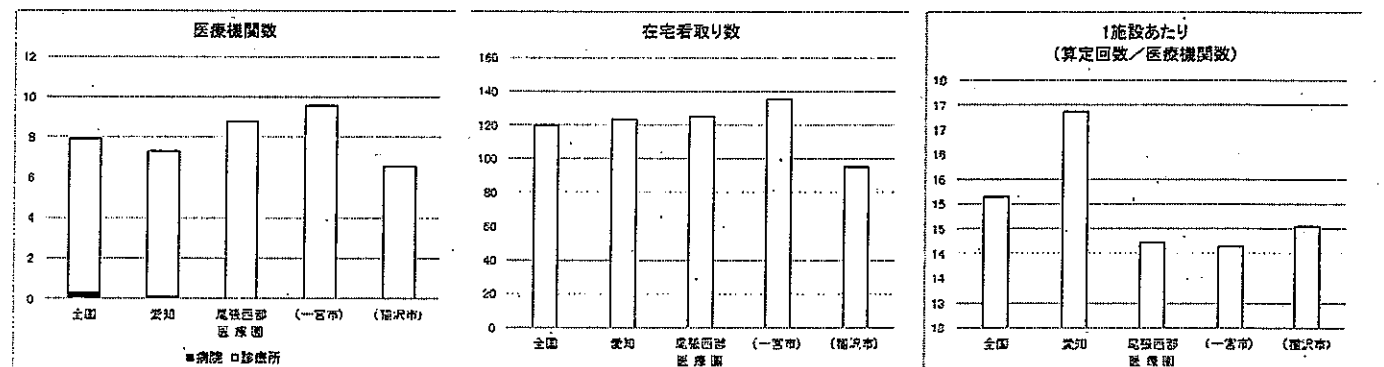
1 施設あたりの訪問診療算定回数は、地域において全国平均及び愛知県平均を下回っている。一宮市は、全国平均を上回っているものの、愛知県平均は下回っている。稲沢市は、全国平均及び愛知県平均を下回っている。



(2018年 NDB)

### (3) 在宅看取り (人口10万対)

1 施設あたりの在宅看取り算定回数は、地域全体において全国平均及び愛知県平均を下回っている。

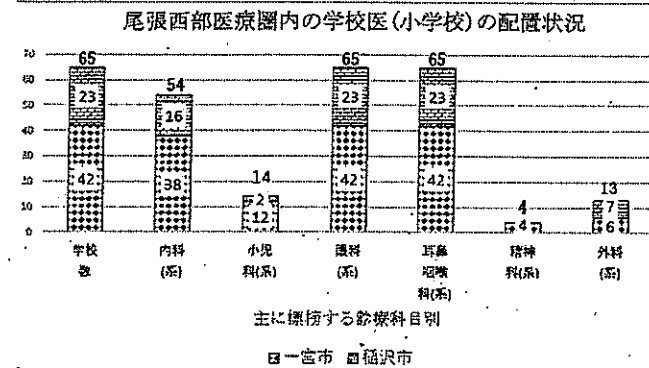


(2018年 NDB)

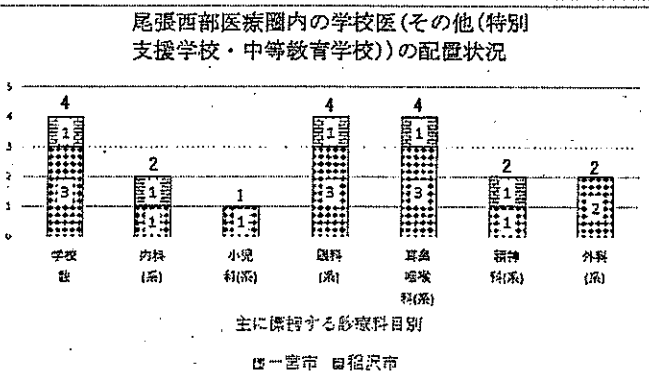
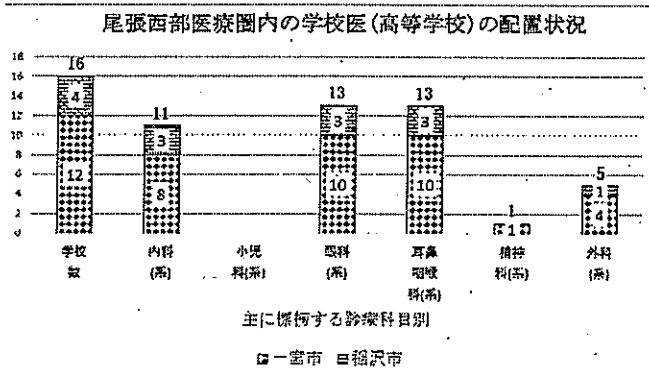
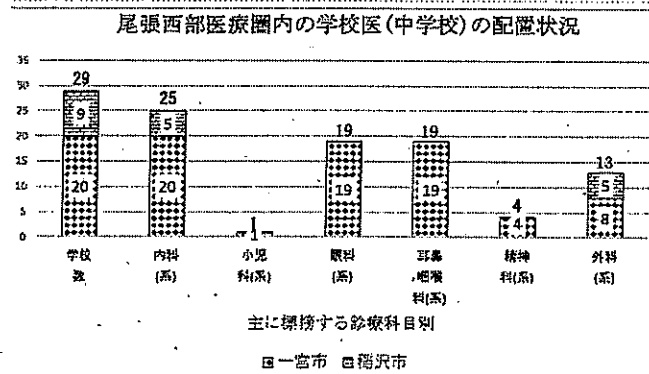
4. 公衆衛生医療

(1) 学校医

<令和2年11月1日現在>



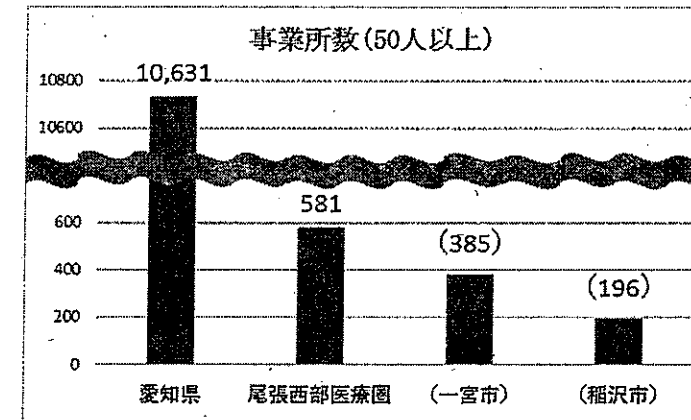
(参考) 学校保健安全法  
学校には学校医を置く必要がある。



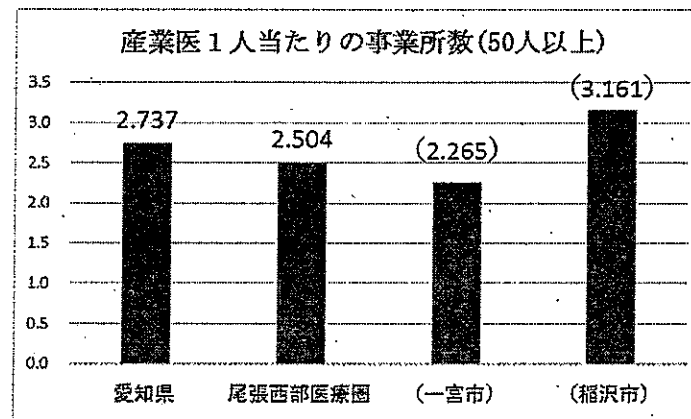
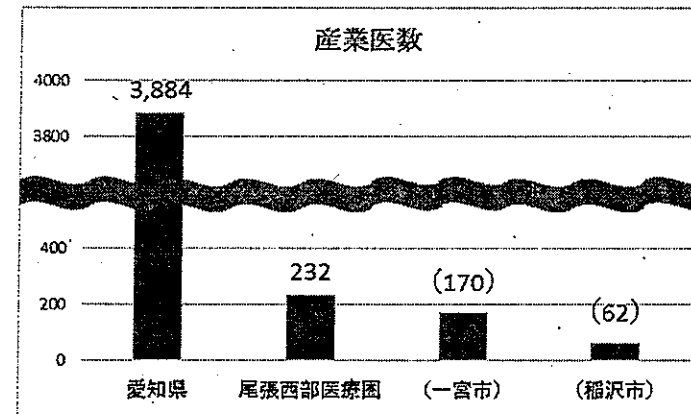
(「一宮市医師会」及び「稲沢市医師会」保有データ)

(2) 産業医

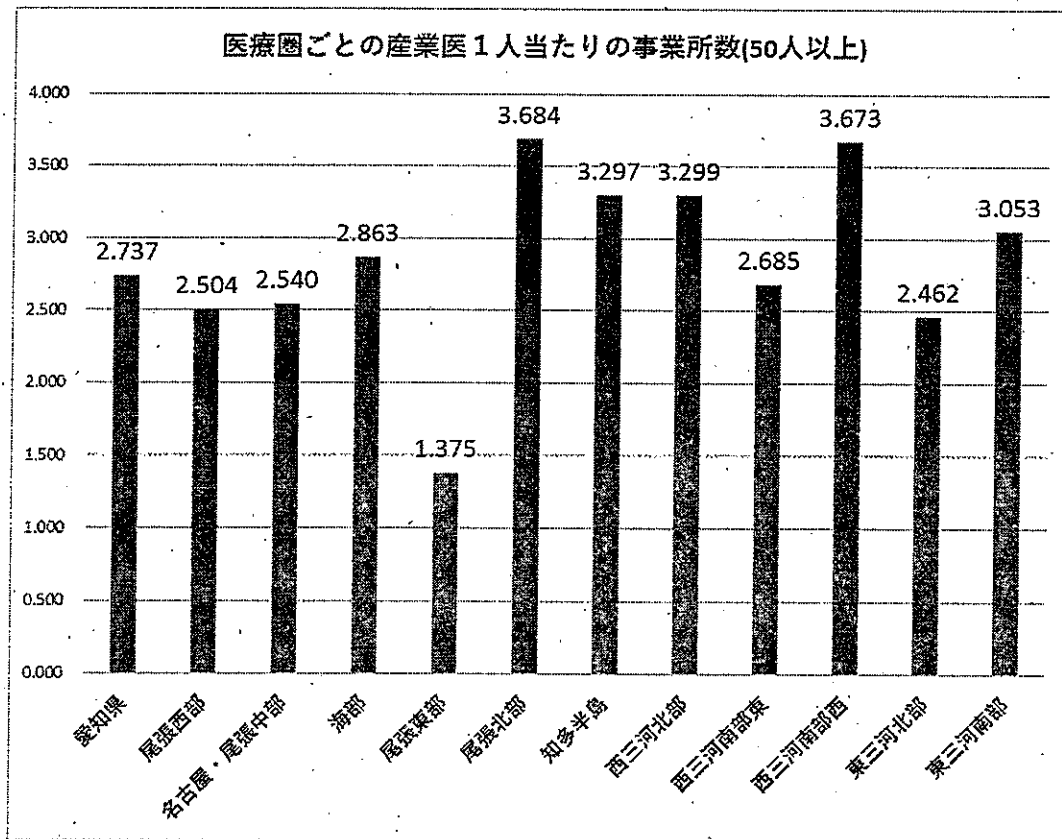
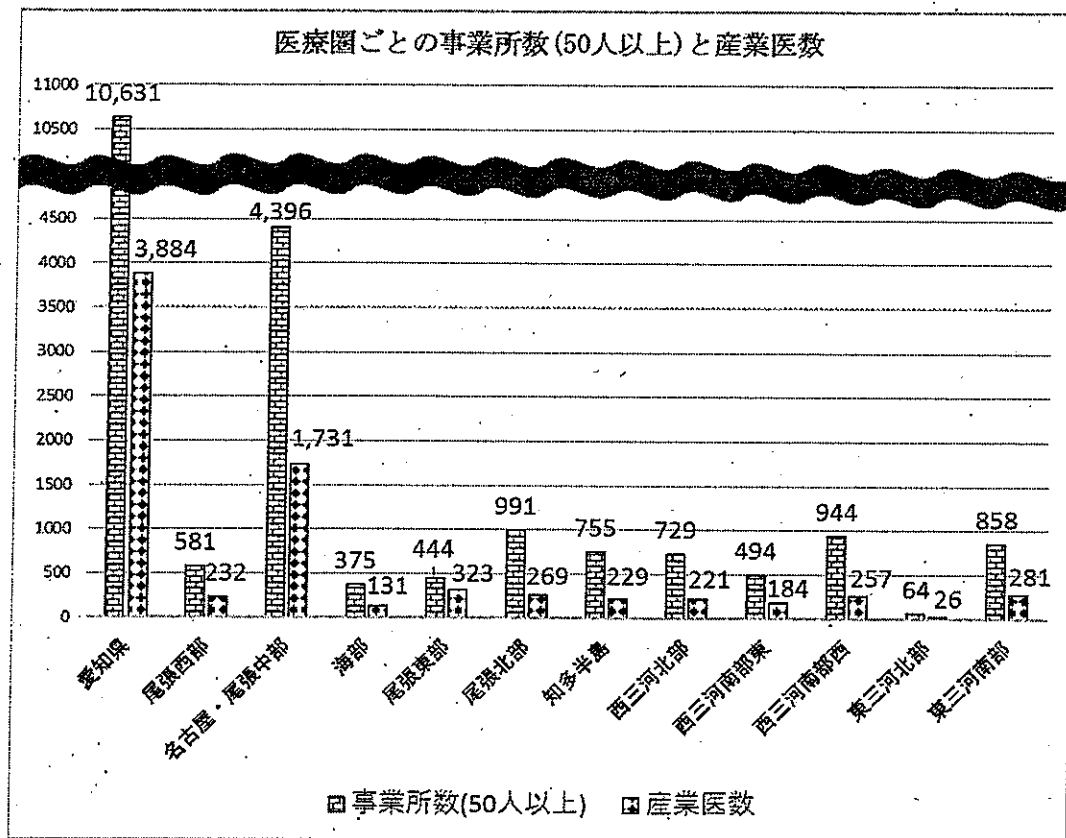
尾張西部医療圏の状況



(参考) 労働安全衛生法  
労働者50人以上の事業場では、産業医を1名以上選任する必要がある。



愛知県の状況



2次医療圏名	事業所数		産業医数	産業医1人当たりの事業所数(50人以上)	事業所数(50人以上)に対する産業医数の割合		
	50人未満	50人以上			産業医1人当たりの愛知県順位	医療圏ごとの愛知県順位	県平均との比較
名古屋・尾張中部	120,874	4,396	1,731	2.540		4位	○平均以上
海部	12,316	375	131	2.863		6位	●平均以下
尾張東部	14,387	444	323	1.375		1位	○平均以上
尾張西部	20,069	581	232	2.504		3位	○平均以上
(一宮市)	(15,493)	(385)	(170)	(2.265)	(9位)		(○平均以上)
(稲沢市)	(4,576)	(196)	(62)	(3.161)	(23位)		(●平均以下)
尾張北部	25,132	991	269	3.684		11位	●平均以下
知多半島	21,231	755	229	3.297		8位	●平均以下
西三河北部	14,536	729	221	3.299		9位	●平均以下
西三河南部東	14,550	494	184	2.685		5位	○平均以上
西三河南部西	24,462	944	257	3.673		10位	●平均以下
東三河北部	2,538	64	26	2.462		2位	○平均以上
東三河南部	27,483	858	281	3.053		7位	●平均以下
愛知県	297,578	10,631	3,884	2.737			

(愛知県外来医療計画 (H28 経済センサス及び日本医師会認定産業医数 (令和元年7月29日時点)))

5. 地域の外来医療機能の現状 (事務局案)

- 救急医療については、1施設当たりの時間外外来の対応件数が、全国平均及び愛知県平均を上回っており、今後とも必要に応じて状況を注視していく医療機能と位置付ける。
- 在宅医療については、一宮市が往診と訪問診療で、全国平均を上回り、在宅看取りは全国平均を下回っている。愛知県平均では、往診のみが上回っており、訪問診療及び在宅看取りは下回っている。稲沢市は、往診、訪問診療及び在宅看取りのすべてにおいて、全国平均及び愛知県平均を下回っている状況であり、今後、高齢化の進展が見込まれることから、注視していく医療機能と位置付ける。
- 公衆衛生医療(学校医・産業医)については、診療科や市により差があるものの、地域において特段の問題は起きていないため、医療機能が低下しないように見守っていく現状維持の医療機能と位置付ける。